

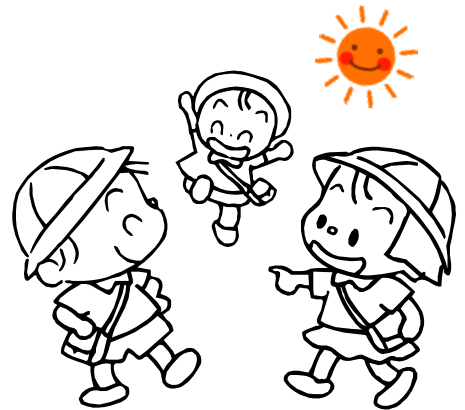


2020. 8. 24 ひなご幼稚園園長 神戸洋美

どんな時も前向きに！

今年は何もかも異例続きで、思い通りにいかず気持ちが落ち込んでしまう方が多いと思います。園としても1学期を振り返ると、例年通りの行事が出来ず、子どもたちにとって申し訳ないという思いばかりでした。でも、下を向いていても仕方がない、上を向いて進もうと考え直して予定通り進めたのが、年長組の「みんなでチャレンジ保育」でした。

昨年までは電車に乗って買い物に出かけ、プールあそびをし、カレーの材料を切って自分たちで作る、という内容でした。ところがコロナのせいでこれらを全て中止せざるを得ませんでした。さて、どうするか。年長組の先生たちを中心に内容を大幅に考え直したのです。



まず買い物に費やした午前中の時間が不要になったので、園での滞在時間も考え、午後から活動をすることにしました。プールの時間はオリエンテーリングに変更です。これは各クラスを回り、課題が出来たらスタンプを押してもらい、全てクリアするとプレゼントがもらえるという達成ゲームです。密にならないようにグループで回りました。次におやつと晩御飯を自分で作ることにみんなでチャレンジです。

まず、おやつ作り。スティックゼリーを2色選んで、透明カップの中でストローを使って細かくつぶします。そこにジュースを入れて混ぜると、とっても色鮮やかで涼しげなおやつが出来上がりました。みんな大喜びで友だちの物と比べたり、食べたりしていました。晩御飯はおにぎり作り。半分に切って切り込みを入れた牛乳パックにラップを敷き、そこにご飯を入れます。ラップで包み、牛乳パックのふたをして振ると「はい！おにぎりの出来上がり」。しゃけと昆布の2種類を作り、おかずは業者さんをお願いして、おにぎりと一緒に皿に盛りつけました。自分で作ったおにぎりの味は格別、みんな笑顔でした。

夕飯後の活動は昨年と同様に進めました。映画鑑賞も花火を観る時も、友だちとくっつかないようにソーシャルディスタンスを取って、間隔をあけます。大きな花火が上がって、子どもたちの大歓声と共に、「みんなでチャレンジ保育」も無事に終わりました。楽しい様子はホームページでご覧くださいね。

どんなことがあっても『気持ちを切り替えて前向きに』2学期の行事も頑張って進めていきます。



引き続き、感染予防対策を

7月31日、県内の新型コロナウイルス感染者数が193名となり、愛知県は8月6日より24日まで緊急事態宣言が出されました。「お盆休み期間中の不要不急の行動自粛、県をまたぐ不要不急の移動自粛、感染防止対策の徹底」が呼びかけられ、それを受けて、多分、どのご家庭も遠出の旅は控えられ、県内での移動で夏休みを楽しまれたことと思います。その後、感染者数は徐々に減少し、8月23日現在で50名となりました。減少してはいますが、家庭内感染の割合が増えているそうです。

専門家の方の情報を改めてお知らせします。『家庭内感染を防ぐには、家庭外で感染しない、家庭に持ち込まないことが大切です。特に無防備に飛沫を浴びない・飛ばさないことが重要で、マスク着用（猛暑日は熱中症に警戒）は不可欠です。帰宅後、調理や食事の前、トイレのあとに石鹸と水で丁寧な手洗いを行うことが大切です。3密の空間を作らない・行かないことにも注意が必要です。これらのポイントを押さえて、神経質になりすぎずに家庭の外での感染の機会を減らすことが、家庭内感染の予防につながります。』との事でした。

コロナの第2波が思ったより早く全国に広がり、ひたひたと近づいてくる気配を感じます。3・4月頃はウイルスに対して不明な点が多かったこともあり、先行きの見えない不安ばかりでしたが、最近になってその正体が詳細にわかってきており、専門家の正確な情報も届けられます。愛知県の緊急事態宣言も今日で一応解除となりますが、油断することなく、引き続き、感染予防対策に努めていきましょう。